

東京サービス工場 自動車の運転適性診断を実施

自動車での事故を防止するため、9月30日(金)に東京サービス工場にて、自動車の運転適性診断を実施しました。社用車を利用する人だけでなく、通勤等で自動車を運転する従業員も参加しました。

診断では、3種類(アクセル ON、アクセル OFF、ブレーキ ON)のマークが随時画面に表示され、その指示に対しての反応速度や正確さ、ハンドル操作の安定度や正確さなどが5段階で評価されました。

体験した従業員からは「ハンドルやアクセル、ブレーキの重さが日頃乗っている車と違ったため、最初は戸惑いもあったが、自分の運転技術を見直す良い機会になった。」という声がありました。

当社は今後もこのような取組みを通し、従業員の安全意識を向上させていきます。



移動式の運転適性診断車に来てもらいました。



画面に表示される指示に従い運転



操作説明を聞きながら、診断スタート

【体験者からのコメント】

診断結果には今後の運転のアドバイスが詳細に表示されていたので、貴重な体験になりました。

【体験者からのコメント】

普段乗っている乗用車感覚とは少し違ったため、最初は戸惑いがありました。自分の反射神経はこんなものなのかと少々がっかりしたのも事実です。

以上

※上記についてのご意見・ご感想は「お問合せ」フォームよりご連絡下さい。